

STの方向け☆発達協会主催 2019年度「秋のセミナー」「指導力・支援力向上セミナー」開催のご案内

お申し込みお待ちしております！

発達協会 HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

10月19日(土)

秋1 発達障害・知的障害がある子の感情と欲求・動機付け—その障害と求められる関わり方とは

本人の主体性を大切にされた指導・支援が当たり前の時代。本人の主体性を尊重するためには、感情や欲求・動機付け、共感性への理解が欠かせません。ただ感情や共感性にも、発達障害・知的障害がある故の特性があります。神経心理学、認知心理学の視点から学んでみませんか。

1. 脳の働きの障害からみた情動・感情と欲求・動機づけ—発達障害・知的障害がある子ども含めて
坂爪一幸 (早稲田大学)
2. 心の動きの特徴からみた情動・感情と欲求・動機づけ—発達障害・知的障害がある子ども含めて
坂爪一幸 (早稲田大学)
3. ASDのある子どもの共感性
米田英嗣 (青山学院大学教育人間科学部)

11月10日(日)

秋9 脳の働きをふまえた発達支援—「注意」へのアプローチを中心に

気持ちの切り替えが苦手であったり、注意散漫であったりする一方、興味のあることには人一倍の集中力を見せる等、注意の働きに偏りのある子ども。脳の働きをふまえた支援とは何でしょうか。神経心理学の立場から行う子どもへの評価と併せてお伝えします。

1. 「注意」の働きに偏りがある子への配慮と指導①—生活・行動面を中心に
今井正司 (名古屋学芸大学)
2. 「注意」の働きに偏りがある子への配慮と指導②—学習面を中心に
今井正司 (名古屋学芸大学)
3. 脳の働きをふまえた子どもの評価—神経心理学の立場から
片桐正敏 (北海道教育大学旭川校)

☆その他にも様々なテーマで講座を行っております。詳しくはHPをご覧ください。

★お申し込み方法

《申し込み》お電話・FAX・発達協会ホームページから、お申し込みいただけます。

- ・電話 : 03-3903-3800
- ・Fax : 03-3903-3836
- ・HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

《ご注意》・同じ日程で開催されるセミナーを申し込むことはできません。

- ・申し込みの殺到が予想されるセミナーもございます。お早めにお申し込み下さい。

《時間》各日 10:15~16:20

《定員》各 250名 (定員になり次第、随時締め切ります)

《会場》東京ファッションタウン (TFT) ビル東館 9階研修室
東京都江東区有明 3-6-11

《受講料》各 10,000円 (税込) (会員 9,000円 (税込))